

令和8年度「学校における男女共同参画研修」開催要項

1. 趣 旨

学校におけるジェンダー平等の促進に向けて、国の最新施策や学校教育分野に係る男女共同参画推進の現状・課題を把握するとともに、教職員自身のワーク・ライフ・バランスや女性管理職登用の意義、児童生徒一人ひとりの個性を尊重した教育のあり方への理解を深め、組織の実情に即した課題解決の方策を探ります。

2. 主 催 独立行政法人男女共同参画機構（JGEPA）

3. 後 援 内閣府男女共同参画局、文部科学省、独立行政法人教職員支援機構

4. 対 象

- ・教育長・教育委員
- ・教育委員会や教育センター等の管理職・職員（管理主事・指導主事を含む）
- ・初等中等教育諸学校（特別支援学校を含む）の管理職・教職員等

5. 受講要件

「JGEPA オンラインキャンパス」上で公開されている「男女共同参画の基礎講座〔事前学習コース〕」と併せて受講してください。「男女共同参画の基礎講座」については、下記ページを御参照ください。

<https://www.jgepa.go.jp/program/training/2026/kiso/index.html>



6. 方 法 オンデマンド配信動画の視聴（一部ライブ配信による実施）

7. 動画配信期間 令和8年7月29日（水）～令和9年1月15日（金）

8. 受講料 無料（通信費は受講者負担）

9. 申込方法

本研修は「JGEPA オンラインキャンパス」にて配信します。本研修の受講には、「JGEPA オンラインキャンパス」にID登録の上、研修への受講登録が必要です。詳しい申込方法は下記ページを御参照ください。

<https://www.jgepa.go.jp/program/training/2026/campus/index.html>

ID登録及び受講登録期間：6月1日（月）～12月18日（金）16：00まで



10. 修了証の交付

必修講義の視聴終了後、個別アンケート及び全体アンケートに回答した方に交付します。

11. 内 容

オンデマンド配信プログラム

（1）女性管理職登用の意義を考えるために必要な視点～多様な教職員の活躍に向けて （45分・必修）

多様な人材が活躍する学校づくりに向けて、特に女性の意思決定過程への参画の重要性を根本から理解するとともに、組織として、性別に関わらず教職員のキャリア形成を支援し、管理職登用につなげていくための効果的な方策を考えます。

講師 木村育恵 北海道教育大学教育学部函館校 教授

(2) ウェルビーイングな働き方改革を目指して～吹田市教育委員会の実践から

(20 分・必修)

昨今、学校現場が抱える様々な課題解決のために必要な改革とは何か。教員が心身ともに健康で、やりがいをもって働ける環境整備に向けて、「ウェルビーイング」をキーワードに働き方改革を推進している、吹田市の取組事例から実効性のある方策を考えます。

講師 大江慶博 大阪府吹田市教育委員会 教育長

(3) 学校の当たり前を問い直す～女子の進路選択の現状からみえる課題 (45 分・必修)

こども達の可能性や選択肢を制限している現状は学校現場に潜むジェンダーと密接に関係しています。特に地方女子の大学進学における実態に着目した研究から、選択の背景にある「学校の当たり前」がどのように生み出されているかの検証を通じて、ジェンダー平等な教育のあり方を考えます。

講師 寺町晋哉 宮崎公立大学人文学部 准教授

(4) 児童・生徒を取り巻く性暴力の現状～学校現場で求められる方策 (30 分・必修)

こども達を取り巻く性暴力は、年々深刻さを増しています。学校現場から、性暴力の被害者も加害者も出さないために何ができるのか、性暴力の実態を知り、今求められている方策を考えます。

講師 上谷さくら 桜みらい法律事務所 弁護士

(5) 教育分野における男女共同参画の推進に向けた施策 (15 分)

国の最新施策の説明をもとに、学校における男女共同参画推進の今後の方向性について理解を深めます。

講師 岩田育美 文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課
男女共同参画学習室 女性政策調整官

(6) こども性暴力防止法の施行に向けて (15 分)

教育・保育などのこどもに接する場での、こどもへの性暴力を防ぎ、こどもの心と身体を守るため、2024 年 6 月に「こども性暴力防止法」が成立しました。本年 12 月の施行に向けて、その概要と学校に求められる役割について理解を深めます。

講師 柴田あかね こども家庭庁支援局参事官（こども性暴力防止担当）付 係長

(7) 女子中高生等の理工系分野への進路選択応援事業について (15 分)

内閣府男女共同参画局で展開する女子中高生の理工系分野への進路選択応援事業「理工チャレンジ」の報告から、女子の理工系進学促進の方策を考えます。

講師 関口隆 内閣府男女共同参画局推進課 課長補佐

(8) 男女共同参画機構の調査研究から (15 分)

これまでの調査研究・研修等で得られた知見を踏まえて作成した冊子「学校現場の男女共同参画を推進するために～はじめて学ぶ教職員の方へ」をもとに報告します。

講師 倉本彩子 男女共同参画機構研究国際課 専門職員

(9) 情報交換会「学校における男女共同参画を推進していくために」(90分)

(定員 25 名※先着順で定員に達し次第、締め切ります)

8月25日(火) 14:00~15:30 Zoom ミーティング

普段、なかなか職場で話す機会のない「学校における男女共同参画」について、日頃感じていること、課題や取組等について、全国の参加者と意見交換し、交流を図ります。

12. プログラムの変更について

都合によりプログラム内容を変更する場合があります。最新の情報は、随時当機構ホームページにてお知らせします。

13. 各種調査の実施について

(1) 個別アンケート

講義ごとのアンケートへ御回答ください。回答は修了証交付の要件です。

(2) 全体アンケート

必修講義全ての受講修了後に、研修全体についてのアンケートに御回答ください。回答は修了証交付の要件です。

(3) フォローアップ調査

受講者の皆様のニーズや課題を今後の事業企画に反映するため、受講後にフォローアップ調査を実施することがあります。御協力をお願いします。

14. 問合せ先

問合せフォーム

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScDFrgc_M7P79kwXXHbGxtGvjY6op8hRUUaRxjTR-PkTyFesg/viewform

フォームを使用できない場合は、下記まで御連絡ください。

独立行政法人男女共同参画機構研修課

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷728

TEL: 0493-62-6724 (平日 9:00~17:00)

メール: ml.kenshu@jgepa.go.jp

* お問合せは原則としてメールでお願いします。